

競技注意事項

2023 県小学選手権

選手は自分の競技開始2時間前より早く競技場に来場しない

駐車場について

- (1) 地下駐車場は渋滞が予想されるため東より西進し、左折進入してください。(右折はおやめください)
- (2) 駐車場は混雑が予想されるので、なるべく公共交通機関を利用してください。

団体受付・リレーオーダー用紙提出について

- (1) 団体受付は、最初の参加種目の2時間前から、団体受付(競技場外・正面玄関横南側)で行う。
- (2) リレーオーダー用紙は、**招集完了時刻1時間30分前までに招集所へ提出する。**(オーダー用紙は団体受付の封筒の中及び愛知陸協HPでダウンロード可能)

1 本大会は、2023年度(一財)愛知陸上競技協会小学生「友の会ルール」で行う。

2 アスリートビブス(ナンバー)について

- (1) 愛知陸協友の会ナンバーを胸と背に確実につける。
- (2) リレー競技は腰ナンバーを使用する。

3 ウォーミングアップについて

- (1) 北陸上競技場内指定された場所で行う。ウォーミングアップ場(レクリエーション広場)は使用できない。
- (2) ウォーミングアップでの北陸入場は、各競技開始時刻2時間前からとする。
- (3) 必ず、引率者(リストバンド着用)が付き添い、南門より入退場する。
- (4) 係員の指示に従うこと。リレー競技中は、トラックの使用はできない。
- (5) 80mHの選手は、8:30~9:30の時間、準備されたハードルを使用しての練習ができる。
- (6) 北陸上競技場内での待機や応援することはできない。

4 招集について

- (1) 全競技招集所で行う。
- (2) 招集所は、競技場内倉庫に設ける。(会場図参照)
- (3) 招集の受付は本人が行い、時間に遅れたものは出場を認めない。
- (4) リレーは出場者が4人揃って受ける。
- (5) 招集時間は、当該競技開始時刻を基準とし、次のとおりとする。

	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	20分前
フィールド競技	40分前	30分前

5 競技場への入退場について

- (1) 招集する選手は3・4コーナー中間付近の選手入退場口より入場する。
- (2) 退場は、全種目選手入退場口から退場する。リレー競技は、全選手南門から退場する。
- (3) 8位までに入賞した選手は表彰場所へ競技役員が誘導する。
(表彰後は南門から退場する。)

6 レーン・試技順について

- (1) トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。
- (2) 欠場者のレーンは空ける。

7 競技について(友の会ルール)

- (1) スパイクシューズの使用はできるが、裸足での競技は禁止する。
- (2) スタートの方法は、クラウチングスタートとする。(スターティングブロックを使用しなくてもよい)同じ競技者が2回の不正スタートをしたとき、その競技者を失格とする。失格となった場合は、本人の申し出があれば走ることが可能である。ただしオープン参加とする。スタートコールは、イングリッシュコール。「On your marks」「Set」
- (3) 混合リレーのオーダーは、男女各2名から編成され、走順は自由とする。補欠の選手については、友好レースを設ける。(男女混合レース)
- (4) リレーメンバー以外の選手がリレーを走った場合は、オープン参加とする。
- (5) リレー以外のトラック競技は決勝を行う。(リレーは、タイムレース決勝とする)
- (6) 80mハードルの規格

		台数	高さ	スタート~第1ハードル	ハードル間	最終ハードル~フィニッシュ
6年・5年	男・女	9台	0.70m	13m	7m	11m
4年	男・女	9台	0.60m	13m	7m	11m

- (7) ジャベリックボール投の試技の際には、競技場内に準備してある炭酸マグネシウムをボールの先端に付け、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げる。羽だけを持って投げることは禁止する。助走距離は15m以内とし、試技は3回とする。
- (8) 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」に限る。バーの上げ方は、下記のとおりとする。

	練習	1	2	3	4	5	6	
6年男女	1m05	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	1m35	以後3cm
5年男女	1m00	1m05	1m10	1m15	1m20	1m25	1m30	以後3cm
4年男女	80cm	85cm	90cm	95cm	1m00	1m05	1m10	以後3cm

※ 当日のコンディションにより、最初の高さを調整する場合がある。

※ 3回連続して失敗した時点で終了とする。

※ 第1位決定の場合のバーの上げ下げは2cmとする。

- (9) 走幅跳は、5・6年生はトップ8を行う。4年生は試技を3回とする。

8 競技用器具について

- (1) 競技に使用する器具(スターティングブロック・バトン・ハードル・ジャベリックボール)は、主催者が用意したものを使用する。
- (2) リレー・走幅跳・投てき競技の助走に使用するマークは主催者が用意する。フィールド競技のマークは2個まで使用できる。

9 競技用靴(スパイクシューズ)について

スパイクの数は11本以内で、長さ9mm、走高跳は12mmを超えてはならない。またスパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4mm四方以内でなければならない。

10 表彰について

- (1) 各種目1～8位に愛知陸協より賞状、1～3位に株式会社ヒマラヤよりメダルを授与する。リレーの賞状及びメダルは、走った人数分とする。(4名分)
- (2) 1～8位は表彰式を行う。
- (3) 友好レースの表彰は行わない。

11 スタンドへの入場について

- (1) スタンドへは、2階スタンド南側入口から係の指示に従って入場する。
- (2) 引率者は高校生以上とする。
- (3) スタンドでの場所取りは禁止する。

12 コーチエリアについて

- (1) コーチエリアは、ID着用の引率者のみとする。
- (2) 引率者は、競技招集完了時刻から競技開始時刻までにコーチエリアに入場できる。また競技終了後すみやかに退場する。(競技中の入退場はできない。)
- (4) 走高跳とジャベリックボール投げのコーチエリアへの入退場は、南門より行う。(入場時にIDを提示)
- (5) コーチエリアでの指導を希望する団体は、団体受付へ申請をして、専用のIDを受け取ること。(要返却)

13 その他

- (1) トラック競技では、フィニッシュした後も他の競技者の安全確保のために、自分のレーン(曲走路)を走り、減速し止まる。
- (2) リレーの第1・第2・第3の各走者は、バトンを渡した後も、他のレーン(チーム)の走者が全員通過し、競技役員の指示があるまで自分のレーンにとどまることとする。他のチームの妨害にならないよう注意する。
- (3) 氏名・所属等の間違い、訂正があれば、チームの責任者が団体受付に申し出る。
- (4) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、団体受付に申し出たのち医務室(フィニッシュ付近スタンド下)において処置を受ける。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。
- (5) 荷物はひとまとめにできるビニール袋またはバッグにまとめて管理をすること。(団体名・氏名を記入)
- (6) 貴重品類は、各自で保管する。万一の事故があっても、責任を負わない。盗難に注意すること。
- (7) 選手はスマホ及び携帯電話等の通信機器は競技場内には持ち込まないこと。

引率指導者の方へのお願い

競技注意事項は、指導者の方で参加者にご指導・伝達して下さい。
 招集時間内に招集し、速やかに競技場へ入場できる様に、指導者が誘導してください。
 置き引きが発生していますので、各自ご注意ください。

競技場内外で置き引きが発生しています。各自ご注意ください。